

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京女子医科大学

2024 年 10 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程を定めている。
- 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

東京女子医科大学動物実験規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、上記規程が定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

今後、「公私立大学実験動物施設協議会（以下「公私動協」という。）」が作成する最新の機関内規程雛形を参考に、規程の記載内容の精緻化を行う。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。
- 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会を設置していない。

2) 自己点検の対象とした資料

東京女子医科大学動物実験規程および委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。

4) 改善の方針、達成予定期

今後は各カテゴリーの委員を実態にあわせて複数名選出できるように規程変更を検討する。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

東京女子医科大学動物実験規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、飼養保管施設及び動物実験室設置申請・承認書、施設等廃止届、動物実験の自己点検票、実験動物飼養保管状況の自己点検票、動物実験報告書および証明書交付願 等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

遺伝子組換え実験安全委員会規程、遺伝子組換え実験安全委員会規程に関する基準、遺伝子組換え実験計画書、東京女子医科大学バイオセイフティー指針、バイオセイフティー委員会規程、病原体等取扱い各種申請書、毒物・劇物取扱管理規程、毒物・劇物取扱運用マニュアル等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

飼養保管基準及び基本指針、感染症法等に則して、上記規程を作成、適宜運用されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

遺伝子組換え実験について、計画書の様式並びに承認手続きに関して適正な実施体制で行っているが、これらの取り決めの成文化を今後検討する必要がある。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

東京女子医科大学動物実験規程、飼養保管施設及び動物実験室設置申請・承認書、施設等廃止届、実験動物飼養保管状況の自己点検票、各飼養保管施設の飼養保管手順書等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管基準及び基本指針に則して、上記規程を作成、適切に手続き運用されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

東京女子医科大学動物実験規程に基づき委員会が開催され、関連事項に関して審議された。

4) 改善の方針、達成予定時期

今後は動物実験計画書の審査に際して、3種のカテゴリーの委員が含まれることを必須要件とするとの明文化を図る。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験計画書、動物実験の自己点検票、動物実験結果報告書等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記資料から、委員会が適正に運用されていることがわかる。

4) 改善の方針、達成予定時期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

遺伝子組換え実験安全委員会議事録、遺伝子組換え実験承認施設一覧、バイオセイフティー委員会議事録、バイオセイフティー指定実験室一覧等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記資料から、委員会が適正に運用されていることがわかる。

4) 改善の方針、達成予定時期

今後、遺伝子組換え動物実験施設の入口表示の統一化を図る。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

飼養保管施設及び動物実験室設置申請・承認書、実験動物飼養保管状況の自己点検票、各飼養保管施設の飼養保管手順書、微生物モニタリング検査実施一覧表等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記資料より、適切に飼養保管されていることがわかる。

4) 改善の方針、達成予定時期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

飼養保管施設及び動物実験室設置申請・承認書、実験動物の飼養保管施設・動物実験室一覧、実験動物飼養保管状況の自己点検票等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記資料より、適切に飼養保管されていることがわかる。

4) 改善の方針、達成予定時期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験委員会主催・動物実験講習会記録および遺伝子組換え実験安全委員会主催・遺伝子組換え実験講習会記録、バイオセイフティー委員会主催・バイオセイフティー講習会資料、公私動協主催・実験動物管理者のための教育訓練修了証等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記資料より、適正に運営されていることがわかる。

4) 改善の方針、達成予定時期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

東京女子医科大学 動物実験等に関する情報公開

<http://www.twmu.ac.jp/univ/about/vivisection.php>

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記資料より、適宜運用されていることがわかる。

4) 改善の方針、達成予定期

改善すべき点は特段なく、今後も維持継続していく。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。